

令和6年度（2024年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	理科	科目	物理	学年	第2学年	類型	II型理系選択
単位数	2単位	教科書	物理（東京書籍）				
補助教材	「ニューアチーブ 物理」（東京書籍） 「物理基礎・物理 実験ノート」（愛媛県高教研理科部会物理部門）						

学習目標	物理的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。
------	--

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期考査
1学期	4月			
	5月			
	6月			
	7月			
2学期	8月			
	9月			
	10月	第1編 力と運動		
	11月	第1章 平面内の運動	平面内を運動する物体の運動について理解する。	
	12月	第2章 剛体	大きさのある物体のつり合いを理解する。	期末考査
3学期		第3章 運動量の保存	物体が衝突や分裂をする際の運動量、力積、運動量の保存な	
	1月	第4章 円運動と万有引力	どを理解する。 円運動など物体に働く力の大きさや向きが一定でない運動や	
	2月	第2編 熱と気体	万有引力による運動について、それらの規則性を理解する。	
	3月	第1章 気体のエネルギーと状態変化	気体について成り立つ法則、微視的な立場から見た物質の熱的な性質及び気体についての熱力学第一法則を理解する。	学年末考査

学習の方法	日々の授業において自分の学習目標を設定して努力することが大切です。エネルギーについて学ぶ際には基本的な概念や原理・法則を理解していくことが必要ですが、単に暗記するだけではなく、なぜそうなるのかを考え、系統立てて学習していくことが大切です。日常生活の中で起こる様々な自然現象に興味を持ち、その法則性について考えながら学習に取り組んでみましょう。
-------	---

	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。また、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考査の得点と平常点から総合的に評価を行う。 平常点は、提出物（課題、ノート、学習プリント等）・小テスト・実験レポート・授業に取り組む姿勢を考慮して評価する。		